

福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程

研修派遣におけるお願い 〈初任者・中堅職員・チームリーダー〉

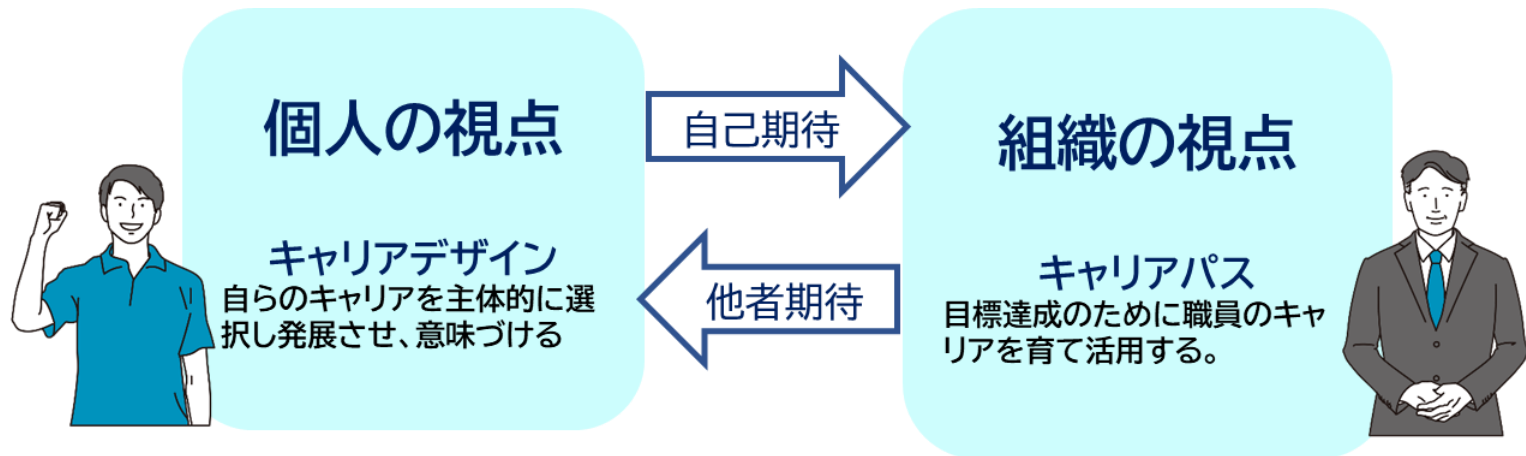
- ◆ この研修は福祉職員が自ら歩んできた道を振り返り、また、新たな知識や体験を通して自らの将来像を描き、職業人生の意味を深め、その価値を高めることをねらいとしています。
 - 働き続けることとなり、ひいては利用者サービスの向上につながります。
- ◆ キャリアパスの支援には、受講者が所属する施設・法人の支援、特に職場直属の上司からの支援が大きな力を持っています。
 - 研修への職員派遣にあたり、以下をご一読の上、ご派遣いただきますようご理解・ご協力をお願いします。

■研修の目的

- ・福祉職員が自らのキャリアアップの道筋を描き、それぞれのキャリアステージ（初任者・中堅・チームリーダー・管理職）に応じて共通に求められる能力を、段階的・体系的に習得することを支援します。
- ・各法人、事業所が主体的に職員のキャリアパスを整備し、これに沿った職員育成施策を確立・実施することを支援します。

■研修の特徴

- ・福祉職員のキャリアパスに応じた資質向上を段階的・体系的に図ります。
- ・あらゆる事業種別・職種を横断した**福祉職員全般を対象**としています。
- ・職場が整備するキャリアパスと、職員の描くキャリアデザインを支援し、相互理解を促します。

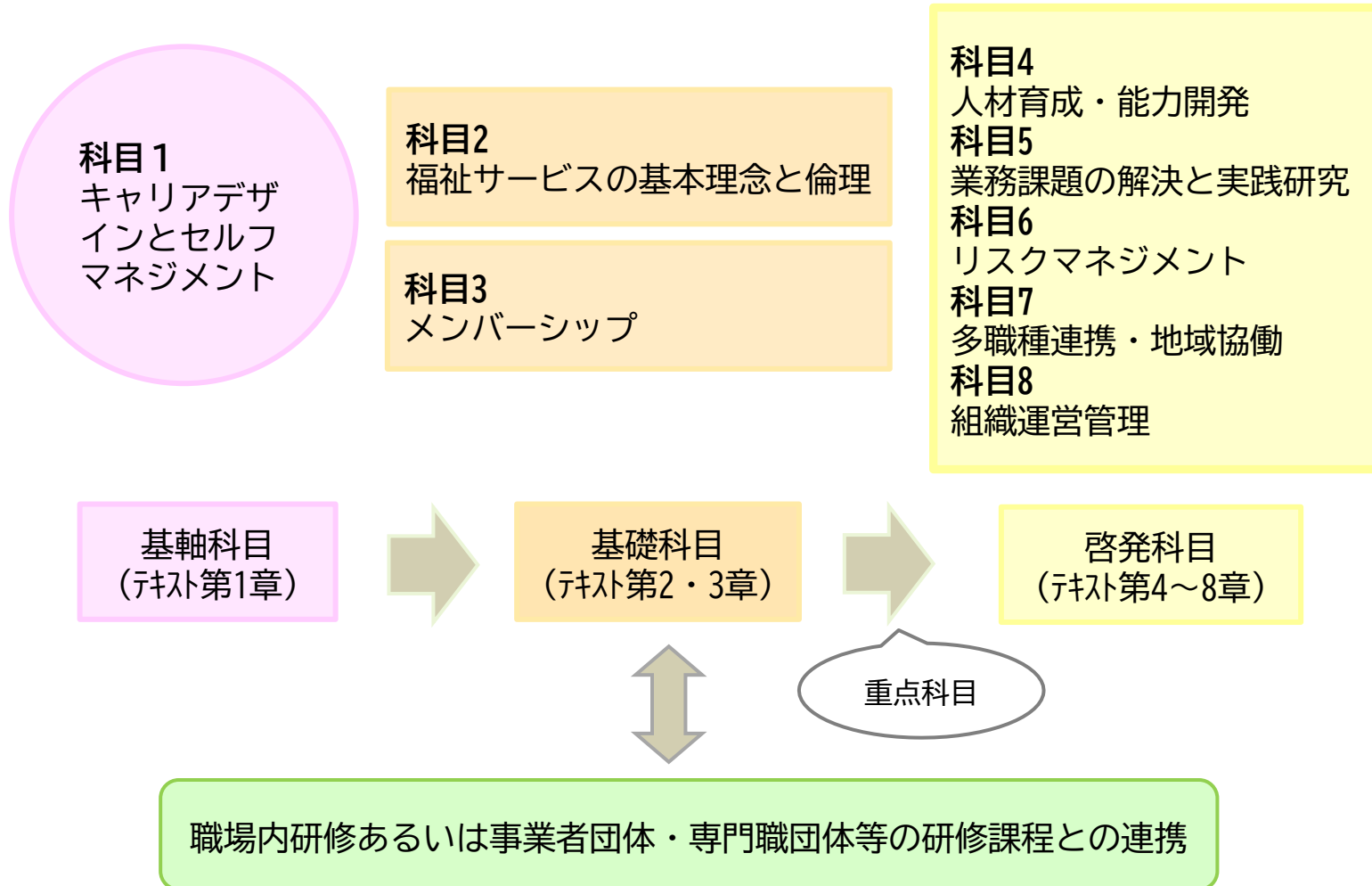


■研修の意義

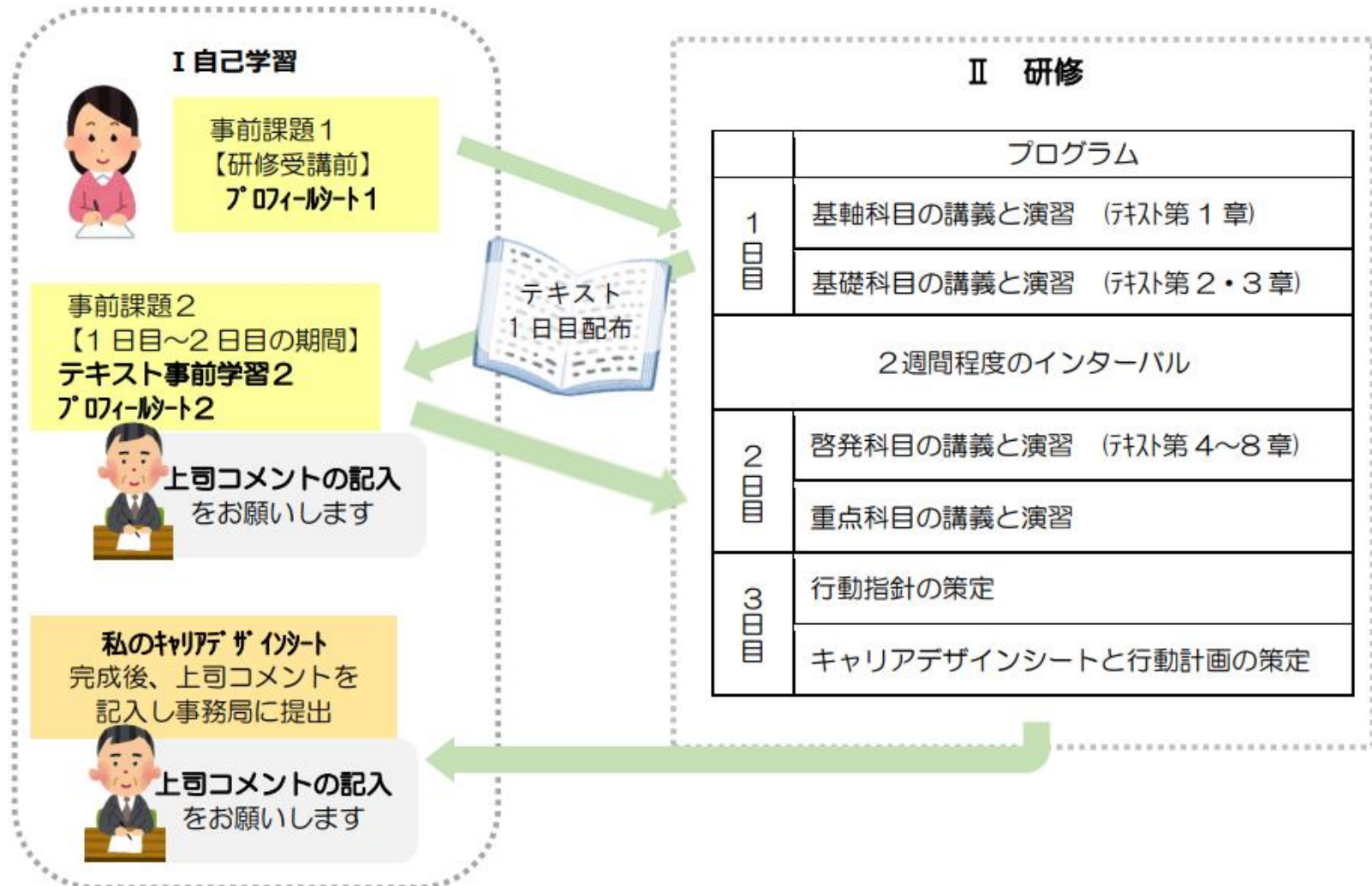
日頃仕事をしている中では、自分の想いや今後の目標を紐解いて考える機会を持つことはなかなか難しいもの。

- この研修ではそれらとじっくり向き合い、自身の職業人生の目標や、そこへ到達するための道のを“言語化”することをサポートします。

■研修で学ぶ内容＜科目概念図＞



■ 研修プログラムの構成 (自己学習12時間相当、面接授業17時間)



■ 研修プログラムの進行について

受講者が受け身で知識や技術を学び習得する教授法ではなく、**参加型のワークショップが中心**です。

主体的、対話的に学ぶプログラムのなかで、受講者が共に学びあい、新たな気づきを与え合う研修となっています。

<参加型研修の3つの約束>

1. 進んで発言する

- 自身の考え方や意思をまとめ、適切に表現し理解してもらいましょう。
- 相手の理解、納得、共感が影響力の源泉です。

2. 人の話によく耳を傾ける

- 主張と傾聴のバランスが大切です。
- 他者の話にどれだけ耳を傾けられるかは、対人関係の基本スキル！

3. 時間を意識する

- 職業人は時間を意識する必要があります。
- 時限のなかでより高い成果を目指します。

*研修テキストより

<過去の受講者アンケートから>

- *グループワークに苦手意識がありましたが、他の方と意見を交わすことで新たな気づきがあり楽しむことができました。
- *自分の意見を発表することに自信が持てるようになりました。



■研修で使用する各種シートについて〈事前課題・事後課題〉

本研修は「集合研修」と「自己学習（事前課題・事後課題）」の組み合わせで実施します。
「事前課題」も研修の大切なプログラムの1つです。

種類	配布	提出	使用
プロフィールシート1	受講前	1日目朝	1日目AM
講義後の気づきシート	1日目朝	なし	1日目
プロフィールシート2 *上司コメント記入	1日目夕	2日目朝	3日目
テキストの事前学習シート	1日目夕	2日目朝	2日目
キャリアデザインシート *上司コメント記入	3日目朝	研修終了 2週間後	3日目PM *研修中に記入

<研修での活用方法>

- ・自己学習での気づきや整理してきたことを再確認しながら、さらに新たな視点を加え、より深い学習となるように活用させていただきます。
- ・各種シートは、研修の集大成である「私のキャリアデザインシート」に連動しています。

■上司コメント欄は、受講者とのコミュニケーションを促進します

コメント欄は、「本人の持ち味(プラス面、強み)について」「本人への期待について」と、上司・受講者がともに前向きな気持ちになれる項目になっています。

上司コメント (上記の内容をお読みいただき、下記の欄へコメントをお願いいたします。)	
●本人の持ち味、期待・励まし、助言等について	
本人の持ち味 (プラス面、強み) について	本人への期待について
↵	↵
↵	↵
↵	↵
↵	↵
↵	↵

6. 上司からのアドバイスコメント (1から5の報告を受け、コメント・励まし、支援等を自由にご記入ください)



<上司コメントを読んだ受講者の声>

「自分の考えや業務の様子をしっかりと見てくれているんだと実感した」

「上司からのコメントで自分のことを褒めて頂き、今後の意欲につながった」

「上司が自分自身をどう思ってくれているのかがわかり、とても良かったです」

■研修受講効果を高めるために…

研修受講前後の動機付けをお願いします。



下記のような内容を、ぜひ受講者にお伝えください。

- ◆なぜ、この研修に「あなた」に行ってもらいたいのか＝目的(根拠)
- ◆どのような成果をあげてほしいのか(どのような学びをしてほしいのか)
- ◆研修受講後のフォロー

本人への「期待」は最大の動機付けです。

▶ ピグマリオン効果

他者からの期待で、勉強や仕事などの成果が高まる心理効果。本人の成長性に期待し、それを言葉にして伝えることで、学びをしっかりと身につけたり、着実に成長したりするなどの効果につながります。



■研修事務局

(福) 静岡県社会福祉協議会・社会福祉人材センター研修課

■TEL:054-271-2174

■LINE: @757qnztf

*LINEの場合はお返事までにお時間をいただくことがありますので、
お急ぎの場合はお電話にてお願いいたします。



- ・ 課題の記入の仕方がわからない。
 - ・ 研修内容について知りたいことがある 等
- ご不明点や心配事がありましたら、ご遠慮なく事務局までお問い合わせください。

